## 令和6年度

# 河内採択地区教科用図書採択協議会調査研究資料

## 【中学校用】様式1-1

| 1 国 | 語 ・・・・・ 1 — 2  | 9 音楽一般 ・・・・・ 1       |
|-----|----------------|----------------------|
| 2 書 | 写 ・・・・・・ 1     | 1 0 音楽器合 ・・・・・ 1     |
| 3 地 | 理 ・・・・・ 1 - 2  | 1 1 美 術・・・・・ 1 — 2   |
| 4 歴 | 史 ・・・・・ 1-3    | 1 2 保健体育 ・・・・・ 1 - 3 |
| 5 公 | 民 ・・・・・ 1-3    | 13 技 術・・・・・ 1-2      |
| 6 地 | 図 ・・・・・ 1      | 14 家 庭 ・・・・・ 1-2     |
| 7 数 | 学 ・・・・・・ 1 - 2 | 15 英語・・・・・ 1-2       |
| 8 理 | 科 ・・・・・ 1 - 2  | 16道。***** 1-3        |
|     |                |                      |

## 調 査 員 会 報 告 書 総 括 表 <sup>種目名(</sup>

種目名( 国 語 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 4種 ) 点数 ( 12点 )  |
|--------------|--|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎言葉に着目して文学的文章を読み深めるための具体的な手立でが「てびき」によって示されており、生徒が登場人物の行動や物語の展開の意味を考えたり、登場人物と自分との考え方の違いを比較したりすることで、主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう工夫されている。</li> <li>◎「読書への招待」で生徒の興味・関心を高めるような、映画化やアニメーション化された作品を取り上げたり、読書の価値や意義について述べた著名人の言葉を掲載したりするなど、生徒の読書に対する興味を喚起することができるよう工夫されている。</li> <li>◎数材とは異なる発展的な古典作品や、古典作品に関連する文章が資料として掲載されており、多角的な視点から古典作品に触れ、古典の世界に親しむことができるよう配慮されている。</li> <li>◎「思考のヒント」では、思考ツールの使い方が掲載されており、「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材と関連付けて活用することで、生徒が思考を深めたり広げたりするとともに、考えを整理することができるよう工夫されている。</li> <li>◎「学びを支える言葉の力」と題して、全学年を通して「情報と倫理の学び」「文学の学び」「対話の学び」の三つが設定されており、学年や発達の段階に応じて、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習を支える基礎的な力を習得することができるよう工夫されている。</li> <li>◎「他教科で学ぶ漢字」では、教材の重要語句や各教科で使用される言葉を取り上げ、他教科の学習を想起しながら漢字を学習することができるよう工夫されている。</li> <li>② 三省堂は、次のような特徴がある。</li> <li>◎単元ごとに配置してある「読み方を学ぼう」では、言葉や文への着目の仕方や、読解に係る思考方法が詳細に図解されており、生徒の発達の段階について考慮されている。</li> <li>②巻頭の「思考の方法」では、3年間で身に付ける思考の方法を一覧として提示し、各教材と関連付けることで、言葉による見方・考え方を働かせ、情報と情報との関係を捉えたり、考えを整理したり深めたりすることができるよう工夫されている。</li> </ul> |

種目名( 国 語 ) No. 2

- 3 教育出版は、次のような特徴がある。
  - ◎各学年の「理解に役立つ言葉」「表現に役立つ言葉」「話すこと・書くことテーマ例集」「学習に必要な用語(索引)」では、思考や表現のための語彙集やテーマ、主な活動を通して学習した用語がまとめられており、発展的な学習に取り組むことができるよう配慮されている。
  - △「目標」や「学びナビ」が教材文の前に示されており、学習する内容や学習過程を知ることができるが、特に文学的文章では、生徒が作品と新鮮に出会い、自ら気付く力や独自の発想などがもてるよう配置の配慮が望まれる。
- 4 光村図書出版は、次のような特徴がある。
- ◎「読むこと」の単元では、学習目標や言語活動が明示されており、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」ということを意識しながら生徒が見通しをもって主体的に学習を進め、学習の振り返りができるよう工夫されている。
- ◎読書活動に親しむための「ブックトーク」や「比較読み」など、生徒が取り組みやすい活動が具体的に複数示され、読書への関心を高めるとともに、実践力を育成することができるよう工夫されている。
- ◎古典の学習過程において、古典の名言や名句を自分の生活と結びつけて文章を考え、書く活動を設定するなど、古典の学習を生かせるよう工夫されている。
- ◎自然科学,情報,平和など,多様な題材を扱うことにより,他教科の学習や日常生活,社会の課題に目を向けることができるように工夫されている。

#### 調查方法等

調査員9名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

種目名( 書 写 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 4種 ) 点数 ( 4点 )   |
|--------------|--|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎既習事項の実際の生活への生かし方について、話し合うことを通して目標の達成を図る学習活動が設定されている。</li> <li>◎行事等に関連した「生活に広げよう」や、3年間使用できる「書写活用ブック」により、学習内容を日常生活の多様な場面で生かせるよう工夫されている。</li> <li>◎「見つけよう・確かめよう・生かそう」という三部構成になっており、学習に取り組みやすいよう工夫されている。</li> <li>◎他教科等との関連がある内容には教科・領域名が明記されている。</li> <li>2 三省堂は、次のような特徴がある。</li> <li>◎振り返りにおいて、正しい字形や調和について主体的に考えて学習できる活動が設定されている。</li> <li>3 教育出版は、次のような特徴がある。</li> <li>◎学習課題に取り組むための手順が丁寧に示されている。</li> <li>◎時間制限を設けて書いた作品について振り返りを行うことにより、行書への関心が高まるよう工夫がされている。</li> <li>4 光村図書出版は、次のような特徴がある。</li> <li>◎「中学書写スタートブック」において小学校で学んだことが確認できるとともに、「三年間のまとめ」において、自己の学習を振り返ることができるよう工夫されている。</li> </ul> |
| 調査方法等        | 調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。   |

種目名( 地理的分野 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数          | 種類数 ( 4種 ) 点数 ( 4点 )  |
|-----------------------|---|
| 調査の対象となった図書数調査をおった図書数 | 種類数 ( 4種 ) 点数 ( 4点 )  ① 東京書籍は、次のような特徴がある。 ②「資料から発見!」のページでは、複数の資料を比較したり関連付けたりすることで、地理的な見方・考え方を働かせて思考できるよう配慮されている。 ②単元の最後に「もっと知りたい」コーナーが示され、生徒の興味・関心を更に高められるよう考慮されている。 ③「みんなでチャレンジ」のコーナーは、各単元で学習した内容を生かした探究課題が設定され、発展的な学びができるよう配慮されている。 ② 「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、各単元で学習した内容を生かした探究課題が設定され、発展的な学びができるよう配慮されている。 ③ 「地理の窓」のコーナーでは、学習課題と関連したコラムが記載されており、興味・関心を広げられるよう考慮されている。 ③ 「地理の技」のコーナーでは、地図やグラフの扱い方を学習することで、地理に必要な技能を補うことができるよう配慮されている。 ③ 「学習を振り返ろう」のコーナーで、節をつらぬく課題を振り返るとともに、新たな疑問や探究したいことを書き出す欄を設け、主体的に学べるよう配慮されている。 ③ 全章の導入の「写真で眺める」では、地域の姿が見える写真資料が提示されており、生徒の興味・関心を高められるよう考慮されている。 ③ 地図帳の活用場面が具体的に示されており、地図を活用して補充的・発展的学習に取り組めるよう配慮されている。 ③ 章や節の問いが、毎時間、繰り返し提示されており、生徒が見通しをもって学習に取り組めるよう配慮されている。 |
|                       | ている。<br>◎写真や図表に他教科との関わりを提示し、教科横断的な学習に取り組めるよう配慮されている。  |

|       | 種目名( 地理的分野 ) No. 2   |
|-------|--|
|       | 4 日本文教出版は、次のような特徴がある。 ◎単元のまとめをする場面では「学び合い」マークを付すとともに、どのような学習活動をするのかを分かりやすく示すことで生徒の対話を促し、考えを表現できるよう配慮されている。 ◎「地理+α」では今日的な課題を取り上げ、生徒が興味・関心を広げられるよう考慮されている。 |
| 調査方法等 | 調査員4名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。   |

種目名(歴史的分野) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 (8種) 点数 (8点)  |
|--------------|---|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎各章の「まとめの活動」では、多様な思考ツールを活用して習得した知識を整理し、考察することにより、各時間の学習内容を相互に関連付けて、時代の特色をより深く理解することができるよう工夫されている。</li> <li>◎学習活動に応じて、絵画や写真などの資料を拡大して掲載することにより、学習課題の解決に必要な情報を見付け、活用することができるよう工夫されている。</li> <li>◎各時代の導入のページでは、生徒の興味・関心を重視し、各時代の特徴的な資料を精選して掲載することにより、気付きや疑問を生かして、学習の見通しを立てることができるよう工夫されている。</li> <li>③各単元に、単元を貫く「探究課題」を設定し、各時間の「学習課題」を積み重ねながら、追究、解決し、振り返る構造になっており、課題解決的な学習を進めることができるよう工夫されている。</li> <li>2 教育出版は、次のような特徴がある。</li> <li>⑥人々の暮らしの様子に焦点化した資料を多く掲載することにより、各時代の特色を捉える上で必要な情報を見付け、活用することができるよう工夫されている。</li> <li>③各章冒頭の「学習のはじめ」では、章の学習内容に関連する資料を精選して掲載し、資料の読み取りを通して、興味・関心を高め、見通しをもって章の学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>③各章の「学習を振り返ろう」では、思考ツールを活用して習得した知識をまとめたり、他者と話し合ったりしながら、章の問いや時代の特色について考察し、学びを深めることができるよう工夫されている。</li> <li>⑥人を育めて呼吸を探める資料を豊富に掲載することにより、各時代における文化の特色を捉える上で必要な情報を見付け、活用することができるよう工夫されている。</li> <li>⑥人々の暮らしの様子を概観できるイラスト資料「タイムトラベル」を活用して、各時代の導入で、興味・関心を高めたり、章末で、更に理解を深めたりすることができるよう工夫されている。</li> </ul> |

種目名( 歴史的分野 ) No. 2

- 4 山川出版社は、次のような特徴がある。
- ◎世界の歴史に関連する資料を豊富に掲載することにより、世界の動きと関連付けて日本の歴史を理解する上で必要な情報を見付け、活用することができるよう工夫されている。
- ◎見開きの最後には、1単位時間の学習内容を踏まえて取り組む「ステップアップ」が設けられており、発展的な学習に取り組むことができるよう工夫されている。
- △公民的分野以外との関連も明示するなど配慮が望まれる。
- 5 日本文教出版は、次のような特徴がる。
- ◎各時代の導入のページでは、前後の時代の様子を表す資料の比較を基に、生徒同士が話し合うことを通して、新しい時代の問いと予想を立てる活動を提案するなど、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。
- ◎各時代の文化史を4ページで構成し、資料を拡大して掲載することにより、各時代における文化の特色を捉える上で必要な情報を見付け、活用することができるよう工夫されている。
- ◎「歴史を掘り下げる」では、本文ページで学習した内容に関連する様々な資料が提示されており、生徒が興味・関心を生かして、自主的・自発的に歴史の学習を進めていくことができるよう工夫されている。
- ◎ページの側注に掲載されている基本用語や巻末の歴史学習の基礎資料が、分かりやすい表現でまとめられており、基礎的・基本的な知識の習得と活用を促すよう工夫されている。
- ◎各単元に、単元を貫く問いを設定し、各時間の「学習課題」を積み重ねながら、追究、解決し、振り返る構造になっており、課題解決的な学習を通して、時代を大観することができるよう工夫されている。
- 6 自由社は、次のような特徴がある。
- ◎「人物クローズアップ」では、学習した時代に活躍した歴史上の人物の業績について更に詳しい情報を掲載 し、補充的な学習が充実するよう工夫されている。
- △一部の資料について、明るく、鮮やかな絵画や写真を掲載するなど、視認性を高めるための配慮が望まれる。

種目名( 歴史的分野 ) No. 3 7 育鵬社は、次のような特徴がある。 ◎歴史上の人物や文化遺産に関する資料やコラムを豊富に掲載することにより、社会や文化の発展について考 察する上で必要な情報を見付け、活用することができるよう工夫されている。 ◎各章の冒頭では、小学校で学習した人物などをイラストで年代順に並べた「歴史絵巻」を掲載するとともに、 絵画資料とリード文により、各時代の生活などへの興味・関心を喚起することができるよう工夫されている。 8 令和書籍は、次のような特徴がある。 △他者と協働的に追究・解決する学習活動を诵して理解を深めるための手立てなどが示されるよう配慮が望ま れる。 △ 文字の大きや文章量、資料のカラー化など、視認性を高めるための配慮が望まれる。 調査方法等 調査員8名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

種目名(公民的分野) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 6種 ) 点数 ( 6点 )  |
|--------------|---|
| 調査結果         | 1 東京書籍は、次のような特徴がある。 ②「みんなでチャレンジ」において、現代社会に見られる具体的な事例について、個人で多面的・多角的に考察したことを基に、グループで話し合う活動が設けられており、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。 ③本文の記述を補完する新聞記事や図表が掲載されており、社会的事象を具体的にイメージすることができるよう工夫されている。 ③「18歳へのステップ」を設け、将来の社会参画に向けて意欲を高めることができるよう工夫されている。 ④小学校の社会科や「スキル・アップ」などで身に付けた技能を活用して活動するコーナーが設けることにより、ど、発展的な学習課題に取り組むことができるよう工夫されている。 ④各章のまとめの活動は、「確かめよう」「振り返ろう」「深めよう」の順に構成されており、各時間のまとめを総合して、「章の探究課題」を解決することができるよう工夫されている。  ② 教育出版は、次のような特徴がある。 ③「公民の技」において、学習内容に関連した資料や適切な課題が提示されており、個人やグループで追究したり、解決したりする活動を通して、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。 ④特設ページ「持続可能な社会に向けて」では、SDGsの視点から、現代社会の課題について考え、議論する活動などを通して、持続可能な未来を意識した学習を進めることができるよう工夫されている。 ⑥各章のまとめの活動は、「HOP!」「STEP!」「JUMP!」の順に構成されており、各時間のまとめを総合して「章の間い」を解決し、次の学習や未来に生かすことができるよう工夫されている。 |

種目名(公民的分野) No. 2

- 3 帝国書院は、次のような特徴がある。
- ◎「アクティブ公民 AL」において、社会に見られる具体的な事例について、現代社会の見方・考え方を働かせて自分の考えを整理し、グループで意見交換する活動が設けられており、主体的・対話的で深い学びの実現に迫れるよう配慮されている。
- ◎本文の記述を補完するイラストや図表などを効果的に配置することにより、社会的事象を具体的にイメージすることができるよう工夫されている。
- ◎「18歳への準備」を設け、18歳になるまでに習得しておきたい実践的な知識について、本文の内容と関連付けながら学習することができるよう工夫されている。
- ◎「YES, NO」では、社会に見られる課題に対する賛成・反対の意見が示されており、本文の学習内容を基に議論するための手掛かりを得ることができるよう工夫されている。
- ◎各章のまとめの活動は、「節の振り返り」「章の振り返り」、次の章の「探究学習への準備」の順に構成されて おり、各時間のまとめを総合して「章の問い」を解決し、未来に生かすことができるよう工夫されている。
- ◎本文ページの下部の「小学校・地理・歴史・他教科等との関連」コーナーや、資料に付けられた「小・地・歴」のアイコンにより、他分野や他教科等とのつながりを意識して学習に取り組むことができるよう工夫されている。
- 4 日本文教出版は、次のような特徴がる。
- ◎「アクティビティ」において、学習内容に関連した問いや活動が提示されており、個人やグループで取り組むことを通して、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。
- ◎本文の記述を補完する新聞記事や図表が掲載されており、社会的事象を具体的にイメージすることができるよう工夫されている。
- ◎政治,経済,国際関係などに関する身近な事例を題材とした漫画教材を掲載することにより、学習内容に対する関心を高めることができるよう工夫されている。

種目名 (公民的分野) No. 3 5 自由社は、次のような特徴がある。 ◎「やってみよう」では、学習内容に関連した課題や発展的な課題が提示されており、個人で考えをまとめた り、グループで話し合ったりする活動を通して、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配 慮されている。 △ 他分野や他教科等との関連を明示することが望まれる。 6 育鵬社は、次のような特徴がある。 ○ 「学習を深めよう (TRY!)」や「やってみよう」では、グループで話し合ったり調べたりする活動が設け られており、主体的・対話的で深い学びを実現することができるよう配慮されている。 △「地理」や「歴史」以外の他教科等との関連を明示することが望まれる。 調査方法等 調査員6名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

## 調 査 員 会 報 告 書 総 括 表 種目名 (

種目名 ( 地 図 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 2種 ) 点数 ( 2点 )  |
|--------------|---|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎持続可能な社会を実現するためのSDGs17のゴールを一覧で示すとともに、その他のページでSDGsに関連が深い資料にSDGsアイコンを明記するなど、社会の変化に関心をもち、主体的に課題を追究することができるよう配慮されている。</li> <li>◎「地図を深く読み取るためのヒントとなる問い」が生徒の学習状況に応じて掲載されており、資料の内容について多面的・多角的な視点から思考を深めることができるよう配慮されている。</li> <li>2 帝国書院は、次のような特徴がある。</li> <li>◎「世界の諸地域」における各州のページには、「日本との結びつき」の主題図が掲載されており、世界の国や地域と日本とのつながりをさらに調べられるよう工夫されている。</li> <li>◎「日本の地形」では日光国立公園、「日本の自然災害・防災」では渡良瀬遊水池が写真とともに掲載され、生徒が身近な地域の事例を想起しながら理解を深めることができるよう配慮されている。</li> <li>◎持続可能な社会を実現するためのSDGs17のゴールに関連する国内外の様々な資料を掲載し、さらにSDGsに関連が深い資料にSDGsアイコンを明記するなど、社会の変化に関心をもち、主体的に課題を追究することができるよう配慮されている。</li> <li>◎主題を学習するページにおいて、資料を活用して様々な課題を解決するための問いが掲載されており、補充的な学習や発展的な学習に主体的に取り組むことができるよう配慮されている。</li> <li>◎「日本の自然災害・防災」においては線状降水帯や台風の仕組み、「日本の歴史・生活・文化」においては「日本の伝統的な料理」などを取り上げ、理科や家庭科の学習との関連を図ることができるよう配慮されている。</li> </ul> |
| 調査方法等        | 調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。  |

種目名 (数学) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 7種 ) 点数 ( 21点 )  |
|--------------|--|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎「学び方」では、疑問から解決、振り返りまでの学習過程を可視化しながら発問を提示し、生徒が主体的に取り組み、対話を通して考えを深める活動ができるよう工夫されている。</li> <li>◎章のとびらでは、日常生活や数学の事象を挿絵で提示し、ねらいを達成できるよう工夫されている。</li> <li>③各章の導入では、生徒が疑問に感じる場面と数学的事象を関連させて、興味・関心を引き出せるよう配慮されている。</li> <li>◎「活用の問題」が掲載されており、生徒がそれぞれの理解度に応じて、発展的な学習に取り組むことができるよう配慮されている。</li> <li>◎「数学の目でふり返ろう」では、領域ごとに既習内容や先の学年で学習する内容との関連性を視覚的に捉えることができるよう配慮されている。</li> <li>◎「数学の自由研究」では、数学、他教科、SDGS とのつながりがマークで記されており、それぞれとの関連が分かるよう配慮されている。</li> <li>② 大日本図書は、次のような特徴がある。</li> <li>◎日常生活に関わる場面では、写真や絵が多用され、図で一般化して考えられるよう工夫されている。</li> <li>3 学校図書は、次のような特徴がある。</li> <li>◎車や節のはじめに、問題を発見するページが設定され、生徒が主体的に疑問を見付けることができるよう配慮されている。</li> <li>③各領域の導入において既習内容の振り返りが示されており、系統性を意識してその領域の学習に取り組めるよう工夫されている。</li> </ul> |

種目名(数学) No. 2

- 4 教育出版は、次のような特徴がある。
  - ◎側注に「学びのプロセス」を示し、個で考えた内容を話し合い、対話をしながら学びを深めることができるよう工夫されている。
- ◎「学んだことを活用しよう」では、視覚的に問題の理解を促すために、図や挿絵が用いられており、数学的な見方や考え方を育むことができるよう配慮されている。
- ◎章末問題では、「たしかめよう」や「力をのばそう」が掲載されており、基礎的・基本的な内容の確認や発展的な学習ができるよう工夫されている。
- ◎各章の導入において、既習内容を振り返る「○○を学習する前に」というページが設けられており、系統的に学習を進められるよう工夫されている。
- 5 新興出版社啓林館は、次のような特徴がある。
- ◎挿絵に登場する人物に吹き出しがつけられており、話合い活動を通して課題解決ができるよう配慮されている。
- ◎「学びをたしかめよう」や「学びを身につけよう」が掲載されており、補充的な学習と発展的な学習に対応 することができるよう工夫されている。
- 6 数研出版は、次のような特徴がある。
- ◎各章の導入において、既習内容を振り返る「○○の学習の前に」というページが設けられており、系統的に 学習を進められるよう工夫されている。
- △発展的な課題において,見通しをもって取り組むための過程を示すなど,深い学びの実現に向けて,一層の 配慮が望まれる。
- 7 日本文教出版は、次のような特徴がある。
- ◎資料の活用分野では、視覚的に傾向や特徴を捉えやすいよう図が工夫されている。
- ◎身近なことがらを数学の問題として扱うことにより、生徒自らが数学を用いて課題解決を図ろうとするよう 考慮されている。
- ◎「ふり返りシート」が付属されており、学習を振り返ることができるようになっている。

#### 調査方法等

調査員12名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

種目名 ( 理 科 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 5種 ) 点数 ( 15点 )  |
|--------------|--|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>⑤「流れに沿って じっくり探究」が設定され、身の回りのことから疑問を発見して、課題に対して主体的・対話的に探究し、理科の見方・考え方を働かせながら深い学びができるよう配慮されている。</li> <li>⑥各章末に「学んだことをチェックしよう」や、単元末に「学習内容の整理」などが設けられ、身に付けるべき学習内容が確認できるよう配慮されている。</li> <li>⑥フローチャートが示され、現在取り組んでいる活動が探究活動全体のどの部分に当たるのかを、生徒が認識しやすいよう工夫されている。</li> <li>⑥「社会につながる科学」や「お仕事図鑑」などのコラムが掲載され、様々な職業において理科の学習が生かされていることを知り、科学の有用性を実感することができるよう工夫されている。</li> <li>②「「発展』Science Press」などが設けられ、興味・関心を高める写真や挿絵を活用しながら、発展的な学習を行うことができるよう配慮されている。</li> <li>⑥「これまでに学習したこと」、「これから学習すること」が各単元で示され、学習のつながりを意識することができるよう工夫されている。</li> <li>⑥「ことば」や「つながる」が設けられ、用語の説明や他教科等との関連を意識しながら学習できるよう配慮されている。</li> <li>③ 学校図書は、次のような特徴がある。</li> <li>⑥考末に「発展」や「資料」が設けられ、生徒の学習状況に合わせて発展的な学習を行うことができるよう配慮されている。</li> <li>⑥教科書下部に「この時間の見方」「考え方」が示され、生徒が探究の過程において働かせる理科の見方・考え方の一例を知ることができるよう配慮されている。</li> </ul> |

種目名 (理科) No. 2

4 教育出版は、次のような特徴がある。 ◎各単元末に「要点と重要用語の整理」「基本問題」「活用問題」が設けられ、学習内容の定着を図ることがで きるよう配慮されている。 ◎各章の導入部分に「これまでの学習」が示され、既習事項とのつながりを意識しながら学習できるよう工夫 されている。 ◎巻末資料の「理科で使う算数・数学」には、計算や単位など算数・数学における考え方が明示されており、 生徒が算数・数学の授業で得た考え方を活用できるよう配慮されている。 5 新興出版社啓林館は、次のような特徴がある。 ◎各単元に「探Q実験」が設定され、生徒が主体的・対話的に探究できるとともに、「探究のふり返り」を通し て、理解を深めることができるよう工夫されている。 ◎「部活ラボ」、「お料理ラボ」などが設けられ、生徒の学習意欲を向上させることができるよう考慮されてい ◎「Review 振り返ろう」や「学習のまとめ」が設けられ、基礎的知識の定着を図ることができるよう配慮され ている。 ◎「サイエンス資料 実験を正しく安全に進めるために」が物質領域の学習前のページに設けられ、安全につ いて学習をしてから実験を行えるよう配慮されている。 ◎全学年において4領域が生命、地球、物質、エネルギーの順に配列されており、単元指導順の入れ替えを柔 軟に行うことができるとともに、インデックスにも明示し、学習している領域が分かるよう工夫されている。 ◎サイエンス資料「理科でよく使う算数・数学」が設けられ、生徒が算数・数学の授業で得た考え方を活用で きるよう工夫されている。

#### 調査方法等

調査員9名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

種目名 ( 音楽一般 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 2種 ) 点数 ( 6点 )  |
|--------------|---|
| 調査結果         | <ul> <li>1 教育出版は、次のような特徴がある。         <ul> <li>○「故郷」を、1年では混声二部合唱、2・3年上では混声三部合唱、2・3年下では混声四部合唱で取り上げ、発達の段階に応じて歌唱表現の幅を広げ、豊かな表現活動に広がるよう考慮されている。</li> <li>○「どんな特徴があるかな?」では、音楽は様々な要素が関連しあって形作られていることについて、理解を深めることができるよう配慮されている。</li> </ul> </li> <li>2 教育芸術社は、次のような特徴がある。         <ul> <li>○「学びのコンパス」では、歌唱活動と鑑賞活動において、学び合いを活性化させるための活動例を示し、主体的・対話的で深い学びができるよう考慮されている。</li> <li>○1・2年では、「リズムゲーム」「リズムアンサンブル」「リズムチャレンジ」を設定し、基礎的なリズムから複雑なリズムを使った表現活動をすることで、音楽表現の基礎を身に付けることができるよう考慮されている。</li> <li>○鑑賞教材の「Challenge!!」では、関連する楽曲を取り上げるなどして、発展的な学習につなげられるよう配慮されている。</li> <li>○「学習内容」では、1年間で学習する内容を記載することで、育成を目指す資質・能力が明確となり、生徒が学習の見通しをもって学習に取り組んだり、自らの学びを振り返ったりすることができるよう配慮されている。</li> </ul> </li> </ul> |
|              |   |
| 調査方法等        | 調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。  |

種目名(音楽器楽合奏) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 2種 ) 点数 ( 2点 )   |
|--------------|--|
| 調査結果         | <ul> <li>1 教育出版は、次のような特徴がある。</li> <li>◎「深めてみよう」では、学んだことを生かして器楽表現をすることができる曲や、豊かな器楽表現につながる奏法などが紹介され、発展的な学習に取り組み、より豊かな表現をすることができるよう配慮されている。</li> <li>△同一楽曲が、基礎の練習曲とアンサンブル曲として掲載されているが、基礎から発展にスムーズにつなげるため、同じ調での編曲が望まれる。</li> <li>2 教育芸術社は、次のような特徴がある。</li> <li>◎複数人で演奏する際に、音を合わせたり、まとめたりするためのコツが示されており、主体的で対話的な学びが実現できるよう工夫されている</li> <li>◎リコーダーの学習では、「左手による運指」「両手による運指」「サミング」「高い音、井やりの付く音」など様々な奏法を取り上げ、生徒の発達の段階を踏まえた難易度を選択することで、興味・関心を高めながら学習を進めることができるよう考慮されている。</li> <li>◎強弱記号を記載しない楽譜を掲載することで、生徒がパートの役割や曲にふさわしい表現を工夫する発展的な学習につながるよう工夫されている。</li> </ul> |
| 調査方法等        | 調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。   |

種目名 ( 美 術 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 (3種) 点数 (8点)  |
|--------------|---|
|              | <ul> <li>1 開隆堂出版は、次のような特徴がある。</li> <li>◎巻末の「学びの資料」に美術と社会の関わりが豊富に掲載されており、美術の取組や働きについての理解を深めるよう工夫されている。</li> <li>◎著作権について、正しく理解できるよう、紙面1ページに渡り、詳細な説明が掲載されている。</li> <li>◎1年の巻頭ページにおいて、小学校図画工作で学習してきたことや中学校美術で学習していくことについて、写真を用いて説明されており、生徒が小学校の学習と関連付け、美術の学習活動に見通しをもてるよう工夫されている。</li> <li>△他教科との関連が記載されておらず、配慮が望まれる。</li> </ul>  |
| 調査結果         | <ul> <li>2 光村図書出版は、次のような特徴がある。</li> <li>⑥鑑賞や作品制作の場面において、話合い活動が設定されており、対話的な学びが充実するよう工夫されている。</li> <li>⑥「みんなの工夫」において、同じ中学生が作品に込めた心情や表現方法を具体的に示すことで、作者の表現の意図を組み取ることができるよう工夫されている。</li> <li>⑥巻末の「学習を支える資料」において、社会の中での美術の働きや美術史への理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>⑥別冊資料では、用具の安全な使い方を示して、注意点について目立たせるよう工夫されている。</li> <li>⑥他教科とのつながりが統一された表記の仕方で書かれており、生徒が教科等横断的な学習を意識することができるよう工夫されている。</li> </ul> |

種目名 ( 美 術 ) No. 2 3 日本文教出版は、次のような特徴がある。 ◎構成や構図を練って、イメージに合った作品制作を試行錯誤できるよう、1人1台端末を活用した活用例を 具体的に示し、学習活動が広がるように工夫されている。 ◎1年において,巻頭ページや,「絵や彫刻などに表現する活動」「デザインや工芸などに表現する活動」の各内 容の先頭ページには、各内容との出会いと各学年での学習活動の例が掲載されており、中学校の美術で学習す ることへの理解が深まるよう工夫されている。 調査方法等 調査員4名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

種目名( 保健体育 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 4種 ) 点数 ( 4点 )   |
|--------------|--|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎「見つける」から「課題の解決」、「活用する」から「広げる」という内容で構成されており、イラストや写真、グラフなどを効果的に活用するとともに、資料も整理され、学習課題に円滑に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>◎「他教科リンクマーク」により、他教科との関連が図られ、教科書の内容や動画を閲覧することで、他教科と学習内容等の関連について学ぶことができるよう配慮されている。</li> <li>◎資料やイラストが効果的に配置されており、内容が視覚的に理解できるよう配慮されている。</li> <li>②資料を多く掲載することで、視覚的にもイメージがしやすく、興味・関心がもてるよう工夫されている。</li> <li>◎見開きのページで、本文は左側、資料は右側と整理されており、豊富な資料を活用しながら、学習課題に取り組めるよう工夫されている。</li> <li>△情報モラルに関する記述では、自分たちの生活との関わりや問題について自ら判断し防止する方法を考えられるよう配慮や工夫が望まれる。</li> <li>3 大修館書店は、次のような特徴がある。</li> <li>◎特集資料として性の多様性に関する内容が取り上げられており、「性的マイノリティー」などについて考えられるよう配慮されている。</li> <li>◎ 管題や巻末資料、特集資料などが充実しており、基本的な学習内容を習得した上で、補充的な学習、発展的な学習につながるよう配慮されている。</li> <li>◎ 「課題をつかむ」から基礎・基本となる知識の学習、「学習のまとめ」という構成となっており、イラストや写真、グラフなどの他に、コラムや具体事例などの豊富な資料を活用しながら、学習課題に取り組めるよう工夫されている。</li> </ul> |

種目名( 保健体育 ) No. 2 4 Gakken は、次のような特徴がある。 ◎「学びを生かす」では、話し合ったり、自分の考をまとめたりする活動が設定されており、より考えを深める ことができるよう工夫されている。 ◎掲載されている資料が新しく、性の多様性に関する内容では、LGBT や SOGI について取り上げ、「体の性」「心 の性」「関心を持つ性」の三つの分類を示すなど、性意識には多様な考え方や感じ方があることが理解できる よう配慮されている。 ◎学習課題やキーワードが示されており、本時の学習内容を明確にすることで、興味・関心を高め、見通しをも つことができるよう考慮されている。 ◎各章の始めには、この章で学習することとともに、小学校で学習したことや、高校で学習することについて記 載されており、統性をもって学習を進めることができるよう配慮されている。 ◎使用する色数が限定され、見やすく落ち着いた紙面となるよう配慮されている。 調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。 調査方法等

種目名 ( 技 術 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 (3種) 点数 (4点)   |
|--------------|--|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎ガイダンスにおいて、技術の見方・考え方について、図やイラストを用いて分かりやすく示すことにより、これからの学習を見通しをもって進められるよう配慮されている。</li> <li>◎「脱炭素社会の実現」や「自然災害の被害に備える情報の技術」など、これからの技術に関する資料を数多く掲載することにより、現代社会の課題について考察することができるよう工夫されている。</li> <li>◎「問題解決例」では「問題の発見、課題の設定」から「新たな問題の発見」までを五段階で提示した後、「もっと問題解決」として、更なる問題の発見や課題の設定について例示されており、生徒の興味・関心を高め、考えを広げるよう工夫されている。</li> <li>◎「統合的な問題解決をしよう」では、問題解決例を提示することにより、それぞれの学習内容を発展させ、新しいアイディアを考案することができるよう配慮されている。</li> <li>◎「材料と加工の技術」において、木材・金属・ブラスチックの材料の特性と加工について比較して提示し、基本的な知識を総合的に理解できるよう構成されている。</li> <li>◎他教科等との関連がある内容についてはその都度、学年、教科等、単元名などが記載されており、他教科等の内容を確認しながら学習を進められるよう配慮されている。</li> <li>② 教育図書は、次のような特徴がある。</li> <li>◎「学習の扉」では、利用されている技術の写真やイラストを大きく配置することで、生徒の技術への興味・関心を引き出すことができるよう考慮されている。</li> <li>② 各編とも、簡単な問題解決例が示されており、副題材として扱うことができるよう工夫されている。</li> </ul> |
|              | △他教科等との関連についての更なる記載が望まれる。  |

種目名 ( 技 術 ) No. 2

- - 興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ◎「技術分野の出口」では、「統合実習例」として、様々な技術を組み合わせた統合的な問題解決学習について例示されており、社会の問題を技術で解決するための考えを見いだせるよう配慮されている。

#### 調査方法等

調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

種目名 ( 家 庭 ) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 3種 ) 点数 ( 3点 )   |
|--------------|--|
|              | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎各編において、見方・考え方や「学習のまとめ」を示すとともに、各節では「目標」「学習課題」を示し、育成すべき資質・能力が身に付くよう配慮されている。</li> <li>◎持続可能な社会の実現を考えられるよう「家庭分野とSDGs」において、学習内容がどの目標と関係しているのか一目で分かるよう配慮されている。</li> <li>◎食物アレルギーの原因となる食品の横に目立つマークを付し、一目で分かるよう配慮されている。</li> </ul>  |
| 調査結果         | <ul> <li>2 教育図書は、次のような特徴がある。</li> <li>⑥各節に「見つめてみよう」のコーナーを設け、生徒が課題を自分なりに捉えられるような工夫がされており、課題解決学習に取り組む中で、気付きを深められるよう配慮されている。</li> <li>⑥エシカル消費について詳しく紹介されており、生徒が持続可能な消費生活を考える活動ができるよう配慮されている。</li> <li>⑥食物アレルギーの原因となる食品に赤い下線が引かれ、特定原材料を使用する料理には、代替食品の例が示されている。</li> <li>△他教科や小学校等との学習の関連が示されているが、配置が統一されておらず、生徒の目に付くような配慮が望まれる。</li> </ul> |

種目名( 家 庭 ) No. 2 3 開隆堂出版は、次のような特徴がある。 ◎「考えてみよう」「話し合ってみよう」「やってみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことので きる活動を取り入れ、主体的に調べたり、深めたりできるよう配慮されている。 ◎ヤングケアラーや、LGBTQ等の事例が示され、現代的な話題について取り上げられている。 ◎消費生活・環境において、自転車購入という具体的な事例を示すことにより、生徒が自分なりに考え、学び を実生活に生かせるよう考慮されている。 ◎「先輩からのエール」「地域の取り組み」「中学生の取り組み」では、生徒の進路やキャリアにつながる内容 を多く紹介し、これからの家庭生活や社会の在り方について新しい視点からも学習が深められるよう配慮さ れている。 ◎食物アレルギーの原因となる食品を黄色で目立たせ、一目で分かるよう配慮されている。 調査員3名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。 調査方法等

種目名 (英語) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 6種 ) 点数 ( 18点 )  |
|--------------|--|
| 調査結果         | 1 東京書籍は、次のような特徴がある。 ◎「Unit Activity」や「Stage Activity」では、協働して問題解決を行ったり、ペアやグループで対話活動を行ったりすることにより、深い学びにつながるよう工夫されている。 ◎発展的な学習として、各学年3回の「Stage Activity」が設定され、既習事項を生かして自己表現することができるよう工夫されている。 ◎日本の文化や異文化、社会的課題などについての話題を各学年に設定することにより、英語を通してそれぞれの内容への理解が深まるよう工夫されている。  ② 開隆堂出版は、次のような特徴がある。 ◎各量元の「とびら」では、単元の題材に関連する写真が提示されるとともに、学習する内容や表現が示されることで、主体的に学習ができるよう工夫されている。 ③「Our Project」では、既習事項を用いて発表や説明を行うことで、表現力や発信力を高められるよう工夫されている。 ③1年で身の回りの人やもの、2年で生活に関連する話題、3年で社会的な話題について考える課題が設定されており、英語を通して視野が広がり考えを深めることができるよう工夫されている。 ③ 「全者堂は、次のような特徴がある。 ②単元末の「Goal Activity」では、既習の言語材料を活用し、自分の考えや意見を述べたり伝え合ったりする活動が設定されており、学びを深めることができるよう工夫されている。 ③「Project」では、生徒が取り組みやすいテーマを設定するとともに、既習表現を活用し、各技能を用いて発展的な活動を行うことができるよう配慮されている。 |

種目名 (英語) No. 2
 4 教育出版は、次のような特徴がある。

 ⑥各単元の最後に、「Task」による振り返り活動や、「Grammar」による文法事項の復習を設定し、繰り返し表現を使うことで学習内容を身に付けることができるよう工夫されている。

 5 光村図書出版は、次のような特徴がある。

 ⑥「You Can Do It!」では、資料や図表から捉えた内容をもとに、既習事項を活用しながら自分の考えを表現する活動が設定され、対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。
 ⑥1年「Let's Be Friends!」では、小学校の学習を踏まえた音声でのコミュニケーション活動から、音と文字を結び付けていく内容につなげることで、小中接続が円滑に図れるよう工夫されている。
 ⑥「Active Grammar」では、使用場面や意味などを確認しながら、既習事項の復習が行えるよう工夫されている。
 ⑥を単元が「扉」→「Part」→「Goal」で構成され、「Goal」の活動で各 Part の学習内容を活用し、段階的に学びを進められるよう工夫されている。

 ⑥ 新興出版社啓林館は、次のような特徴がある。

 ⑥「Project」では、自分の考えを図や表を使って整理するとともに、考えを伝え合うことにより、よりよい自

己表現につながるよう工夫されている。

#### 調査方法等

調査員12名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。

種目名 (道徳) No. 1

| 調査の対象となった図書数 | 種類数 ( 7種 ) 点数 ( 24点 )   |
|--------------|---|
| 調査結果         | <ul> <li>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</li> <li>◎「考えよう」「見つめよう」「ぐっとふかめる」を通して、学んだことを自分のこととして捉えることができるよう配慮されている。</li> <li>◎防災や情報モラルなど身近な題材や、SDGsのグローバルな活動についての題材があり、自分の考えを整理し、話し合うことで自分を見つめたり、世界とのつながりを感じたりすることができるよう配慮されている。</li> <li>◎導入の場面において、短い詩やポスター、漫画など生徒が親しみやすい形式を取り入れることで、生徒の関心が高まるよう工夫されている。</li> <li>◎「Plus(プラス)」のコーナーにおいて、グループエンカウンターや役割演技などの体験的な学習が設定されている。</li> <li>◎「いじめのない世界へ」や「いのちを考える」においては、テーマごとに教材がまとまって意図的に配列されている。</li> <li>◎他教科等との関連が、教材ごとに冒頭に明記されており、関連を意識した学習が進められるよう配慮されている。</li> </ul> |
|              | <ul> <li>2 教育出版は、次のような特徴がある。</li> <li>◎自分自身や身近な人間関係、社会問題や実際に行われている取組について考えることができるよう、多様な題材が取り上げられている。</li> <li>◎「ひろば」のコーナーにおいて、豊富な資料を掲載することで、テーマについて広く関心をもてるよう考慮されている。</li> </ul>  |

種目名 (道徳) No. 2

- 3 光村図書出版は、次のような特徴がある。
- ◎「チャレンジ」では、問いを立てるための多様な方法が示され、考えをより深めることができるよう工夫されている。
- ◎コロナ禍における差別問題やマイノリティの問題など、現代的な課題をテーマとした教材があり、様々な視点から学ぶことができるよう配慮されている。
- ◎中学校3年間の系統性を考慮した上で、各学年に応じた「三つのシーズン」が設定され、教材が系統的に配列されている。
- ◎他教科等との関連が、教材ごとに教材末尾に印でわかりやすく明記されており、関連を意識した学習が進められるよう配慮されている。
- 4 日本文教出版は、次のような特徴がある。
- ◎「学びを深めよう」では、話合いやまとめ方の手法が提示され、考えをより深めることができるよう工夫されている。
- ◎各学年とも、多様な題材が使われていることに加え、同じ物語でも主人公とは異なる立場から考えを設定するなど、工夫されている。
- ◎「学びを深めよう」のページが設定され、問題解決的な手法を取り入れた学習活動が設定されている。
- 5 Gakken は、次のような特徴がある。
- ◎SDGs,多様性、キャリアについて、複数の教材で連続して学ぶとともに、自分自身に関することや世界的な取組についても幅広く考えることができるよう、ユニット学習が設定されている。
- ◎「深めよう」では、問題解決的な手法を取り入れた学習活動が設定されている。
- 6 あかつき教育図書は、次のような特徴がある。
- ◎「MY PLUS(マイプラス)」では、話合いの手順が示されており、生徒同士の議論が、主体的・対話的で深い 学びにつながるよう工夫されている。
- ◎情報モラル,キャリアなどの10のテーマを設定することに加え,様々な題材が取り上げられており,それらのテーマを相互に関連付けて,多面的・多角的に学べるよう配慮されている。

種目名( 道 徳 ) No. 3 7 日本教科書は、次のような特徴がある。 ◎人権について、国際問題や性同一障害、公害など多様な題材が取り上げられており、視野を広げ、様々な考 え方ができるよう配慮されている。 △問題解決的な学習や体験的な学習の手法を取り入れた学習活動を増やすことが望まれる。 調査方法等 調査員9名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。